

# あしひた 12月号



芦北町合併10周年記念  
特集 大相撲芦北場所

宮城野九州後援会

横綱白鵬関の土俵入り



# 芦北町消防団が全国大会で優良賞

芦北町消防団の機動分団が東京都で11月8日に行われた全国消防操法大会に熊本県代表として出場し、ポンプ車の部で優良賞(10位入賞)を獲得しました。ポンプ車の部に出場した熊本県代表チームとしては、昭和62年に三加和町(現和水町)が入賞して以来、28年ぶりに表彰台に登りました。

この大会は、消防団の甲子園とも言われ、全国の消防団約2万2千分団から各地区大会と都道府県大会を勝ち抜いた48隊が集結して行われます。競技はポンプ車の部24チームと小型ポンプの部24チームに分かれ、日本一を競いました。

操法競技は前方約60mの位置に置かれた標的(火点)に向けホースを延長して放水し、標的が倒れるまでのタイムと各隊員の規律・操作要領などが審査され、総合得点で順位が決定されます。

機動分団の出場順は11番目で、昼休憩を挟んですぐのタイミングでした。パラパラと小雨の降る肌寒い中での機動分団の操法は大きなミスも

なく大会トップクラスの好タイムで標的を倒しました。総合得点では大会常連の強豪チームに一步及びませんでした。全国の活躍を期待させる素晴らしいものでした。



分団長 上野 晃祐  
副分団長(監督) 竹下 健太

出場団員  
指揮者 大田 修久  
1番員 池田 高太  
2番員 笠本 尚志  
3番員 前川 明宏  
4番員 金 千秋  
補欠員 山本 翔太 (敬称略)

ポンプ車の部  
熊本県代表では  
28年ぶり表彰台

## 広報あしきた 12月号

### CONTENTS — もくじ —

- 3 全国消防操法大会で機動分団が優良賞
- 4 あしきた障がい福祉フォーラム
- 5 芦北町文化祭/ローラーリュージュ大会
- 6 あしきた写真フェスタ/芦北町音楽祭
- 7 文化遺産/チャオチャオ記
- 8 健康づくり推進プロジェクト部会だより
- 10 平成25年度決算報告
- 12 尾上部屋芦北合宿  
/ 全国大会出場者 / 全国大会で日本一
- 13 特集 大相撲芦北場所
- 18 年末年始の業務案内  
/ 選挙管理委員会からのお知らせ
- 19 警察署 / 消防署
- 20 お知らせ
- 22 イベントカレンダー
- 23 まちのわだい
- 26 スマイルギャラリー/叙位伝達  
/ 絵手紙/カンボジア学校建設募金
- 27 書道 / 短歌 / 出生・おくやみ
- 28 合併10周年記念式典・新春寄席

### 今月の表紙



芦北町で初となる大相撲芦北場所が行われ、横綱白鵬関や遠藤関、逸ノ城関など、約300人の力士が芦北町を訪れました。白鵬関が気魄溢れる不知火型の土俵入りを披露すると、客席からは大きな歓声が上がりました。

## 星野富弘美術館 詩画公募展作品募集

詩画は自分を見つめ直し、自分の気持ちを表現することや、身の周りの小さなものに心を配ることによって生まれるものです。それは自分自身を映し出す鏡と言えます。星野富弘美術館では、そんなあなたの心を映し出した詩画作品を募集します。

- ◎募集部門(応募資格)  
小学生の部、中学生の部  
高校生の部、一般の部
- ◎募集期限 1月31日(土) 必着
- ◎応募規格  
1 テーマは自由  
2 はがきサイズ(通常はがき)以上、八つ切りサイズ(27cm×38cm)以内であれば、作品の大きさ、紙質、画材など自由(油彩は不可)  
3 上記サイズ用の紙に絵を描き、詩または文章を必ず添えてください。(絵手紙も可) 絵・詩(文章)ともに出品者本人の作で、未発表のものに限ります。

※詳細は美術館ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

\*応募・問い合わせ先  
〒869-5563  
芦北町大字湯浦1439-2  
芦北町立星野富弘美術館  
☎(86)1600

町内の地域づくり団体や文化・スポーツ団体などが行うイベント情報などを掲載しませんか。

原稿提出締切 掲載前月の25日まで

1月号発行日 1月19日(月)

2月号発行日 2月16日(月)

※内容や紙面の都合により掲載できないことがあります。

\*問い合わせ先  
総務課 秘書広報係  
☎(82)2511 (内線212)

### 人口のうごき (H26.12.1 現在) ( )内は前月比

人口	18,795人 (-24)
男	8,834人 (-4)
女	9,961人 (-20)
65歳以上	7,213人 (+13)
世帯数	7,494世帯 (-2)

# 「元氣とハッピーと感動を」



# あしきた障がい福祉フォーラム

あしきた障がい福祉フォーラムが11月15日、あしきた青少年の家で行われました。このフォーラムは障がいに対する理解を深め、障がい者が健常者と共生しつつ、住み慣れた地域の中で生活ができる機運を醸成する目的で昨年に続き2回目の開催となりました。

午前中は、書を通じたふれあい体験があり、参加者は筆で自由に文字を書いたり、色を付けたりして和気あいあいと書に親しんでいました。午後からはNHK大河ドラマ「平清盛」の題字などを書いたダウン症の書家、金澤翔子さんによる席上揮毫（きごう）が披露されました。大きな用紙に「共に生きる」と力強く筆を運び、訪れた来場者に向けて「元氣とハッピーと感動を心を込めて書きました」と話しました。

その後、翔子さんの母、金澤泰子さんによる講演があり、翔子さんが生まれてからこれまでの親子の軌跡を話しました。泰子さんは、翔子さんがダウン症と診断されたときは、「世界で一番悲しい母親だ」と思い、一緒に死ぬ方法ばかりを考え

ていたそうです。しかし今は、「翔子がいてくれて一番幸せを感じている」と障がいを持つ子どもの母親としての苦悩と喜びを打ち明けました。「親はあまり手を出さずに子どもを信じて、やらせてみるのが大事」と子育てのアドバイスを伝えました。

最後に再び登場した翔子さんが、現在夢中になっているマイケル・ジャクソンのダンスを踊り、ムーンウォークを披露すると会場からは大きな拍手が送られました。



# 文化祭で嬉野市と交流

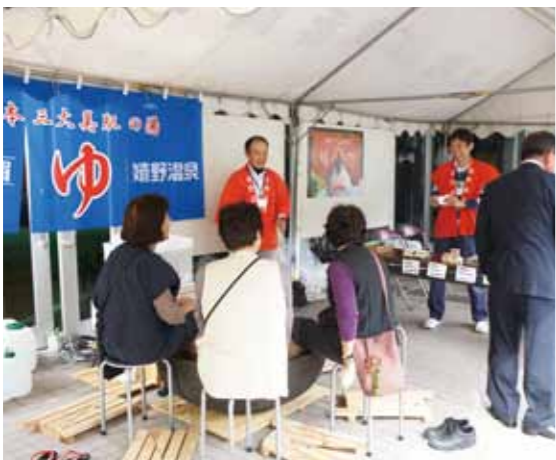
11月1日、2日にしろやまスカイドームで芦北町文化祭が開催されました。1日には佐賀県嬉野市から特別ゲストとして女面浮立（おんなめんぶりゆう）保存会による踊りと市民文化団体によるオカリナの演奏があり、舞台に華を添えました。面浮立は佐賀県内で代表的な伝統芸能です。また、嬉野の物産販売や嬉野温泉の足湯も登場し、地域間交流を深めていました。



▲谷口太郎嬉野市長（写真前列中央）と参加団体の皆さん



▶勇壮な女面浮立



▶スカイドーム玄関前に登場した足湯

# ご当地キャラも激走

## ローラーリージュ大会



▲スピードを落とさずにカーブを曲がる参加者



▲器用に乗りこなすくまモン



▲大会エントリーしたご当地キャラ

第15回芦北ローラーリージュ大会が11月15日、芦北海浜総合公園で行われ、小学生から一般までの男女約120人の選手がタイムを競いました。

今回の大会にはご当地キャラが3体出走し、一般男子の部にエントリー。大会を盛り上げました。参加したのは、おなじみのくまモン、山鹿から来たころう君、住所不定のネコちゃん、事前にお忍びで練習までした熱の入れようだったそうです。車体から巨体が見出しながらも、器用に乗りこなす、注目を浴びていました。

上位陣は数十分の1秒を争う接戦で、スピードを落とさないように体を限界まで倒してカーブを曲がっていました。

### 【町内関係者の上位成績】（敬称略）

- ▼男子（中学・高校）の部
- 優勝 坂本謙太（花岡東）
- 3位 眞野隆志（宮崎）

## 芦北に残る文化遺産

紅葉の見ごろも終わり、葉っぱが落ちてしまった樹木も見られるようになりました。今回紹介するのは、先月まで綺麗な黄色い葉っぱをたくさんつけていた覚応寺の雌雄のイチヨウです。イチヨウは、中国原産で元々日本には自生しないものでしたが、平安時代以降、寺院の建設などに合わせて植樹されるようになったそうです。雌株だけに銀杏がなるため、覚応寺の雌雄のイチヨウは、川を挟んでお寺に正対した時に、右が雌株、左が雄株であることが分かります。夫婦が寄り添うように並び立つこのイチヨウは、覚応寺創建の際に植えられたものと伝わるもので、樹齢は360年以上になると推定されています。雌株は昭和19年（1944年）の台風により樹上3m位から折れたため、雌株より小さくなっており、現在は、雌株が高さ約15m、雄株が約10mの大きさに成長しています。

覚応寺は、田浦2地区にある浄土真宗本願寺派の寺院です。『田浦町誌』によれば、南北朝時代に八代にやって来た名和氏の子孫にあたる藁井出雲守吉之が、16世紀中頃に本願寺と織田信長軍が戦った大阪の石山合戦の際に、本願寺方として活躍し、顕如上人から阿弥陀仏本尊一体と寺号「正教寺」を授けられたことに起源があるといわれています。その後、吉之は剃髪出家して春空と号し、その子孫である浄運が八代の麦島から井牟田へ移って小さな庵を開きます。ところが、井牟田は土地が狭く不便だったため、慶安3年（1650年）に門徒の太郎右衛門の協力を得て、田浦の現在地に寺院を建立しました。

覚応寺の定紋が名和氏の紋と同系統の「三つ帆の紋」であることや井牟田に「庵ノ崎」の地名が残っていることは、名和氏を先祖に持つことと井牟田から移転してきたという話に信憑性を持たせてくれます。

これから、初詣で各地の神社仏閣に参拝する人も多いと思います。境内にある巨木などをいつもより気にかけて調べてみると、思わぬ歴史の発見があるかもしれません。

\*問い合わせ先  
生涯学習課 文化振興係  
☎（87）1171（内線145）

### 43 覚応寺の雌雄のイチヨウ

芦北町指定天然記念物  
昭和54年3月20日指定



## 第4回 あしきた写真フェスタ

第4回あしきた写真フェスタが11月22日、23日に女島活力推進センターゆめもやいで行われました。今回はゲスト写真家に勝又公仁彦さん、今岡昌子さん、寺崎珠真さんを迎え、初日は野外での写真撮影会、2日目はゲスト写真家による講演やワークショップなどがありました。一般参加者は初日に撮影した写真を切り貼りしてコラージュ作品を作り、それぞれの作品を鑑賞しました。無限に広がる写真の表現方法に参加者は新たな刺激を受けたようでした。



## 景さんの 芦北チヨアチヨア記 (第31回)

芦北町国際交流員 李允景（イ・ユンギョン）

アンニョンハセヨ！

先日、芦高祭で講演をさせていただくことになり、韓国の紹介や私が思う国際交流についてお話ししました。大勢の方々の前で喋るだけでも十分緊張したのに、演台だけスポットライトが当たっていて、さらに緊張し、あつという間に1時間以上の時間が過ぎてしまいました。ちゃんと話せたか心配なので、この場をお借りしてお話を整理させていただきたいと思っています。

国際交流というのは、みなさんが難しく感じる言葉だと思います。国際交流をするためには、外国について詳しくて外国語が上手じゃないとできないと思われがちです。私も国際交流員をしていなかったら自分とはあまり関係ないものだと思っていました。しかし、今の仕事をすることで、国際交流はそういう難しいことではなく、もっと大事なことがあることに気づきました。それは、国際交流は「自国についてよく知ることから始まる」ということです。私も韓国について勉強してなかったら、韓国語講座や文化講座はできなかったと思います。

そして、次に大事なことは「相手を理解しようとする気持ち」だと思います。これは、人間関係の中で最も大事にされるべきことです。国際関係において大事にされずに、たまに国際問題が起これたりします。とくに、最近の日韓関係は冷え込んでいっていると思います。もう少し相手の国を尊重しながら話し合えばいいのと思いませんか。話し合うことは簡単にできる問題ではないというの分かってはいますが、これから素晴らしい両国が仲良くするために、自国についてもっと知った上で、相手の国に対する理解を図っていくべきだと思います。

今まで思ったことを勝手にいろいろお話ししてみました。みなさんも一緒に考えてみてください！

それでは、よいお年を！



## 第11回芦北町音楽祭

日時 1月25日(日) 午後1時開場 午後1時30分開演

場所 しろやまスカイドーム

入場料 〈前売り券〉 高校生以上 1,000円  
小中学生 500円  
〈当日券〉 高校生以上 1,500円  
小中学生 700円

チケット販売所 生涯学習課、社会教育センター、温泉プール、しろやまスカイドーム、各出張所、商工観光課

♪ オープニング 芦北町吹奏楽団 ♪

♪ 八代白百合学園高等学校箏曲部

♪ 熊本市立託麻西小学校 金管バンド部



# みんないっしょに健康づくり!

## 健康づくり推進

### プロジェクト部会だより

部会報告  
第1弾

平成26年1月に、健康づくりに関して広く意見を求め、健康に関する現状を明らかにするとともに、今後の健康づくりの具体策を検討し、町民、地域団体、保健医療関係者、町の協働による効果的な健康づくりを推進していくために「健康づくり推進プロジェクト部会」を設置しました。



福本教授の講話

プロジェクト部会は、町内公募および各種団体や高校からの選出委員合わせて51人に参加いただき、平成27年度からの健康づくりに関しての話し合いを進めてきました。これまでの取り組みについて報告します。

#### 第1回プロジェクト部会

九州看護福祉大学看護学科の福本久美子教授（プロジェクト部会アドバイザー）より『健康な地域づくりの考え方』をテーマに話をいただきました。

『健康な地域づくりの条件は、住民主体、相互学習、ポジティブ思考で推進、関係者の多様性や違いをチャンスにとらえること…。この考え方に基づき、行動計画を策定し、芦北町健康づくり推進条例を具体的に実践すること。健康は自らが守るもの、しかし、一人では守れないもの。この町に暮らす人々がみんなで守りあうもの。この町に暮らしてよかったと思える実践を!』と話がありました。その後、「あなたにとって、どのような生活ができれば健康だと思いますか」をテーマにグループで話し合いました。



グループに分かれて話し合いました

#### あなたにとって健康な生活とは？

- 友達と楽しく学校生活を送ることができる
- 自由に体が動く、身体に痛みがない
- 好きな趣味ができる
- 毎日笑顔でいられる
- おいしくものが食べられる
- 朝、すっきり目覚める
- 毎日楽しく働ける
- 足腰が丈夫でどこにでも行ける

上記の意見を踏まえ、『目指す健康な暮らし』を次のとおりとしました。

年をとっても、自分の身のまわりのことは自分でやりながら趣味や生きがいを持って暮らす

#### 第2回、3回、4回プロジェクト部会

- ① 身体活動・運動
  - ② 栄養・食生活・食育
  - ③ 歯の健康
  - ④ 休養・こころの健康
  - ⑤ たばこ・アルコール
  - ⑥ 生活習慣病の発症・重症化予防・がんの予防
  - ⑦ 人、地域とのつながり
- これらの7項目について、健康な暮らしを実現するために、『ひとりひとりにできること』『みんなのできること』『町や各団体などの支援のできること』についてグループごとに話し合い、発表しました。

#### 第5回プロジェクト部会

第2回～4回の話し合いを基に、健康に関する実態調査（アンケート）の内容を検討しました。



#### 健康に関する実態調査（47項目）の実施

9月上旬に、町内在住の16歳以上の人から3,500人を無作為に抽出し、健康に関する実態調査を行いました。

- 回収数 1,777件
- 回収率 50.7%

実態調査の結果は次号（平成27年1月号）の『部会報告 第2弾』でお伝えします。

## 健康な暮らしを実現するために必要なこと

#### 【身体活動・運動】

- ・一緒に運動する仲間がいる
- ・運動に誘ってくれる仲間がいる
- ・運動についての情報が得られる
- ・運動するときに家族の理解、協力がある



#### 【歯の健康】

- ・かかりつけの歯科医を持つ
- ・定期的に歯科検診に行く
- ・噛むことを意識した食べ物を選ぶ
- ・歯についての正しい知識を得る



#### 【たばこ】

- ・禁煙したいと思う
- ・禁煙外来の情報が得られる



#### 【アルコール】

- ・1日の適量を知っている
- ・飲む量を決めて飲む
- ・休肝日をつくる



#### 【栄養・食生活・食育】

- ・一皿目を野菜にする
- ・1日3食きちんと取る
- ・外食でヘルシーメニューを選ぶ
- ・世代の違う人と料理をする
- ・食事のバランス、栄養などの正しい知識を得る



#### 【休養・こころの健康】

- ・一人で考え込まない
- ・悩みを相談できる相手がいる
- ・ストレスを解消できる趣味を持っている
- ・睡眠についての情報が得られる



#### 【生活習慣病の発症・重症化予防・がんの予防】

- ・かかりつけ医を持つ
- ・自分の体の状態を知る
- ・自分の適正体重を知る
- ・生活習慣病やがんの健診（検診）を受ける



#### 【人、地域とのつながり】

- ・人の集まりやすい工夫をする
- ・誘い合って行事に参加する
- ・笑顔であいさつする
- ・家の中でも笑いが絶えないようにする
- ・配布物（回覧板など）がある時は、声を掛けて手渡す



## 平成 25 年度に行った事業 (一部抜粋)



湯浦温泉センター改修事業



役場庁舎耐震補強工事



防犯カメラ設置事業



ゼリー工場整備補助

### 用語の説明

#### 実質赤字比率

一般会計などの赤字の程度を示した指標

#### 連結実質赤字比率

全会計の赤字の程度を示した指標

#### 実質公債費比率

過去3年間の借入金返済額の大きさを示した指標

#### 将来負担比率

借入金や将来支払って行く可能性のある負担などの大きさを示した指標

#### 経常収支比率

財政構造の弾力性の目安となる指標。数値が高くなるほど硬直化している

## 特別会計の決算状況

特別会計とは、特定の事業を展開するに当たって、それぞれの事業収入で独立採算を原則として運営する会計のことです。芦北町には、9つの特別会計があります。

特別会計	歳入	歳出
国民健康保険事業(事業勘定)	35億8,753万円	33億5,230万円
国民健康保険事業(直診勘定)	5,434万円	5,434万円
介護保険事業	21億2,019万円	19億8,023万円
簡易水道事業	7,913万円	6,432万円
農業集落排水事業	2億933万円	2億933万円
生活排水処理事業	5,325万円	5,325万円
町有温泉事業	1億1,723万円	1億1,723万円
奨学資金貸付事業	2,757万円	2,220万円
後期高齢者医療事業	2億5,709万円	2億5,557万円
合計	65億566万円	61億877万円

### 芦北町の財政状況は、財政健全化法の判断基準を大きく下回っており健全財政を保っています

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、健全化判断比率と資金不足比率の公表が義務付けられています。芦北町の財政は、警戒ラインとなる早期健全化基準を下回っており「健全な状態」にあります。資金不足比率についても全ての企業会計において資金不足額はありません。

#### ●健全化判断比率

指標	芦北町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	赤字なし	14.15%	20.0%
連結実質赤字比率	赤字なし	19.15%	30.0%
実質公債費比率	4.7% (0.4ポイント改善)	25.0%	35.0%
将来負担比率	1.6% (7.3ポイント改善)	350.0%	

#### ●資金不足比率

水道事業会計、簡易水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、生活排水処理特別会計のいずれの会計も資金不足は発生していません。

#### ●その他の指標

経常収支比率	85.7%
--------	-------

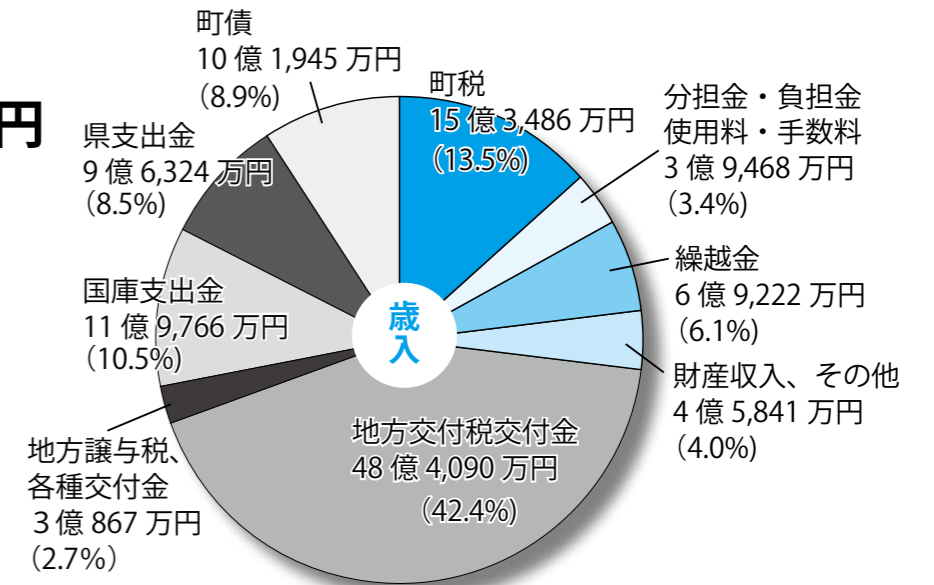
平成25年度の一般会計と特別会計の決算が、町議会の9月定例会で認定されました。財政公表は、皆さんから納めていただいた税金や、国や県からの補助金などがどのように使われたのかを毎年6月と12月の年2回お知らせするものです。

全ての会計で健全な財政運営を維持

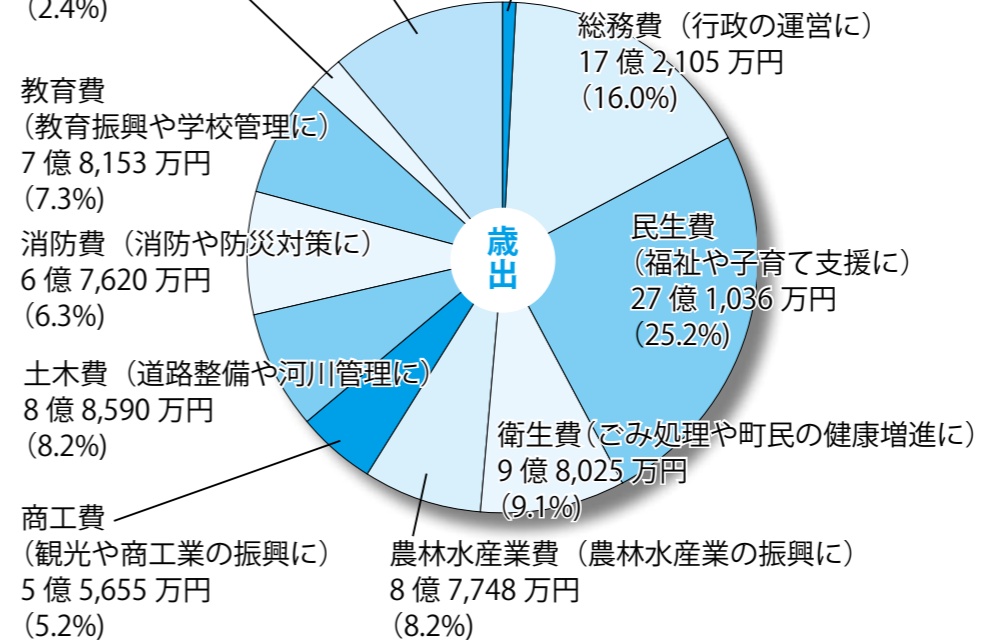
平成25年度の一般会計の決算額は、歳入が114億1,009万円(前年度比6.4%増)で歳出が107億4,849万円(前年度比7.1%増)となり歳入から歳出を差し引くと6億6,160万円の黒字となりました。このうち1億6,641万円が平成26年度に引き続き実施する事業の費用(繰越財源)に充てられるため、実質的な収支は4億9,519万円の黒字になりました。詳しい内容については、町ホームページでも見ることが出来ます。

## 一般会計 歳入総額 114億1,009万円

歳入の構成比は、地方交付税が全体の42.4%を占め最も多く、次いで町税、国庫支出金の順になっています。地方交付税を主とした国や県から定められた財源に頼らざるを得ない構成となっています。



## 歳出総額 107億4,849万円



目的別の構成比では、福祉や子育て支援などに使う民生費が25.2%と最も多く、次いで総務費、公債費の順となっています。

総額では前年度と比べ7.1%の増となっていますが、消防費の水俣芦北広域行政事務組合消防庁舎建設負担金、総務費の基金積立金の増などが主な要因です。

芦北町合併10周年記念

平成二十六年冬巡業



# 大相撲芦北場所



## 3,000人を超える観衆を魅了



## 大相撲尾上部屋芦北合宿 ちびっこも力士と交流



▲芦北合宿を行った尾上部屋のみなさん

大相撲芦北場所開催に合わせ、大相撲尾上部屋の合宿が11月26日から12月8日まで交流センターで行われました。今回で4回目となる合宿には、尾上親方をはじめ、十両の里山関や天鰐鵬関など計13人が参加。初場所に向けた稽古のほか、介護老人保健施設への慰問も行いました。

また、合宿期間中の12月7日に交流センターで行われた七浦ちびっこ相撲大会にも参加し、子どもたちののぶつかり稽古やちゃんこ鍋の振る舞い、力士の髪結いの実演などで訪れた人たちと交流しました。

芦北での合宿を終えた尾上親方は、「初場所に向けて今後も稽古に精進し、芦北町の皆さんの期待に応えたい」と意気込みを語りました。

▶力士と対戦する子どもたち



▲力士特製のちゃんこ鍋が振る舞われました



▲床山の床演さんによる髪結いの実演



写真右から  
 内野小6年(芦北J r) 地方陸人くん  
 田浦小4年(K T J r) 上門汰輝くん  
 田浦小6年(K T J r) 益田萌寧さん

第23回全国小学生  
 バドミントン選手権大会  
 12月25日～29日  
 新潟市東総合スポーツセンター



芦北高校3年 釜みなみさん

全国大会出場  
 おめでとう  
 第42回  
 全日本空手道選手権大会  
 12月6日～7日  
 日本武道館・東京武道館

10月に沖縄県で行われた日本学校農業クラブ全国大会の農業鑑定競技会で芦北高校林業科の川口凌真くんが林業部門で日本一に輝きました。この競技は樹木や林業機器の名称などを問う出題があり出場者48人の中で最高点を獲得。同校では2年ぶりとなる最優秀を受賞しました。

川口くんは熊本市出身ですが、九州森林管理局勤務の父文明さんが芦北高校の出身だったこともあり、同校へ進学。林業に携わる仕事につくため勉強に励んできました。

受賞時のエピソードとして、父文明さんは在学時に県大会までの出場だったこともあり「超えられたな」とポツリと言われたそうです。11月には、念願の九州森林管理局への就職が内定した川口くん。来年4月からは、仕事面でも父親の背中を追うことになりそうです。

10月に沖縄県で行われた日本学校農業クラブ全国大会の農業鑑定競技会で芦北高校林業科の川口凌真くんが林業部門で日本一に輝きました。この競技は樹木や林業機器の名称などを問う出題があり出場者48人の中で最高点を獲得。同校では2年ぶりとなる最優秀を受賞しました。

川口くんは熊本市出身ですが、九州森林管理局勤務の父文明さんが芦北高校の出身だったこともあり、同校へ進学。林業に携わる仕事につくため勉強に励んできました。

受賞時のエピソードとして、父文明さんは在学時に県大会までの出場だったこともあり「超えられたな」とポツリと言われたそうです。11月には、念願の九州森林管理局への就職が内定した川口くん。来年4月からは、仕事面でも父親の背中を追うことになりそうです。



芦北高校3年 川口凌真くん

農業鑑定競技林業部門  
 全国大会で日本一

一時半 赤ちゃんを抱いて  
十両力士の土俵入り



午後一時 関取衆による  
相撲甚句 相撲の禁じ手をコミ  
カルに演じる初切



正午 幕下力士の取  
組が始まる



午前八時

開場にあわせて「寄せ太鼓」  
を打ち鳴らす



開場前から幕下以下の若手力士  
が稽古。時間を追うごとに上位  
の関取衆が稽古を始める



二時 幕内力士の土俵入り



露払いと太刀持ちを従えての  
横綱土俵入り



勸進元を代表して竹崎  
町長があいさつ



十時半 地元のちびっ子力士や少年たちがお相撲さ  
んに挑戦 (写真左 天鎧鵬関、右 逸ノ城関)



八時半 ロビーでは人気力士が交代でファンと  
握手、サイン、記念撮影などで交流



二時半 幕内力士の取組



白鵬関の歴代最多優勝 32 回を祝  
し、「あしきた牛」1 頭を進呈  
(JA あしきた提供)



三時 これより三役揃い踏み



横綱日馬富士関の上手投げ



三時半 弓取り式  
打ち出し (終了)



十一時 蹲踞 (そんきょ) など土俵での作法  
や相撲用語などについての相撲講座



十時半 若手現役力士との対戦で文徳高 1 年の  
川上竜虎さんが見事 5 人抜きを達成



合併10周年記念として芦北町が誘  
致し、町内で初めての開催となった  
大相撲冬巡業。しろやまスカイドー  
ムで11月30日に行われた大相撲芦北  
場所には約3000人の観客が集ま  
り、大相撲力士の迫力ある取組に大  
きな歓声があがっていました。

和やかな雰囲気で行われる子ども  
たちとの稽古や、会場を笑いに包む  
初切(しよつきり)など、本場所  
は見られない力士たちによる催し物  
もあり、訪れた人を終日楽しませて  
いました。

# 平成二十六年冬巡業 芦北場所の一日





**大相撲芦北場所**

**観客を沸かせた  
名シーンの数々**

1 高安関にぶつかり稽古で胸を貸す横綱白鵬関 2 遠藤関との元日大相撲部同級生対決で本田貴紀さん（スカイドーム勤務）が大技「居反り」を披露 3 関取衆に稽古をつけてもらう子どもたち 4 横綱鶴竜関の土俵入り 5 大勢のファンでにぎわっていた握手会 6 大相撲界の新星逸ノ城関の取組 7 大関琴奨菊関の豪快な塩まき 8 赤ちゃんを抱いての幕内力士の土俵入り 9 横綱日馬富士関の土俵入り 10 千秋楽の取組白鵬関対鶴竜関 11 芦北場所を記念し勲進元へ贈られた板番付



年末年始の業務案内		
町関係主要施設	休業日	備考
御立岬温泉センター	12月29日(月)～12月30日(火)	12月31日(水)は12:00～20:00まで営業
御立岬公園	12月29日(月)～12月31日(水)	12月31日(水)は宿泊者のみ対応
マリンハウス	12月29日(月)～12月30日(火)	
物産館肥後うらら	1月1日(木)	12月31日(水)は直売所のみ17:00まで営業
たばくまん(レストラン)	12月31日(水)～1月1日(木)	12月30日(火)は11:00～15:00まで営業
芦北海浜総合公園	12月29日(月)～1月1日(木)	
大野温泉センター	1月1日(木)	12月31日(水)は温泉16:00まで営業 レストラン14:30まで営業 直売所7:30～17:00まで営業 1月2日(金)は温泉9:00～、直売所7:30～営業
ヘルシーパーク芦北	1月1日(木)	12月31日(水)は、18:00まで営業 ※レストランは1日(木)～3日(土)まで休業
計石温泉センター	1月1日(木)	12月31日(水)は18:00まで営業
湯浦温泉センター	1月1日(木)	12月31日(水)は18:00まで営業
しろやますカイドーム、交流センター	12月28日(日)～1月3日(土)	1月4日(日)は17:00まで開館 1月5日(月)は休館日
温泉プール	12月28日(日)～1月1日(木)	1月2日(金)・3日(土)は17:00まで開館
岩崎グラウンド活性化センター	12月29日(月)～1月3日(土)	
星野富弘美術館	12月28日(日)～1月2日(金)	
社会教育センター、図書館	12月29日(月)～1月4日(日)	
女島活力推進センター	12月29日(月)～1月3日(土)	
ごみ収集業務	12月31日(水)～1月4日(日)	詳しくは12月1日発行の「まちだより」に掲載

選挙管理委員会からのお知らせです

### 政治家の寄附は禁止、有権者が求めることも禁止されています

**みんなで徹底しよう 三ない運動**

贈らない!  
求めない!  
受け取らない!

これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。

秘書等が代理で出席する場合の結婚祝



地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入



お祭りへの寄附・差入



町内会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差入



落成式・開店祝等の花輪



病氣見舞



お歳暮・お年賀



入学祝・卒業祝



葬儀の花輪・供花



秘書等が代理で出席する場合の葬儀の香典



総務省 なるほど! 選挙「寄附の禁止」

(公財) 明るい選挙推進協会

総務省 寄附の禁止

検索

明るい選挙推進協会 三ない運動

検索

## 事件・事故は110番

### 芦北警察署

☎(82)3110



## 年末年始の犯罪防止!

### 街頭警戒活動の強化

年末年始は、金融機関を始め、コンビニ店などの深夜営業店舗を狙った強盗事件のほか、帰省・家族旅行中の留守宅を狙った空き巣忍び込みなどの侵入犯罪や子ども、女性を対象とした声掛け、わいせつ事案の発生が懸念されます。

このため、警察では、年末年始における警戒活動を強化すると共に関係機関や防犯ボランティア団体の皆さんと協力して各種犯罪の未然防止に努めます。

### 年末年始の警戒活動期間

12月1日(月)～1月3日(土)

### 特別警戒活動期間

12月19日(金)～12月31日(水)

### 活動の重点

- 金融機関およびコンビニ店など深夜営業店舗対象強盗事件の防止
- 子ども、女性対象の声掛け、わいせつ事案および高齢者対象

象の振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺の被害防止

- 乗物盗、万引き、車上ねらいおよび空き巣、忍び込みなど侵入犯罪の被害防止
- 「見せる街頭活動」と職務質問の強化



### 交通事故防止

運転者は思いやりのある運転に努めましょう。

- 飲酒運転の根絶
- 高齢者の交通事故防止
- シートベルトとチャイルドシート
- 自転車の安全利用の推進

### 特殊詐欺防止で

熊本中央信用金庫 佐敷支店に感謝状



特殊詐欺を未然に防止したとして熊本中央信用金庫佐敷支店(井上輝支店長)に11月10日、芦北警察署の梅下雅豊署長から感謝状が贈呈されました。

今年10月、町内の高齢女性から多額の送金があったと同支店に相談があり、不審に感じた職員が芦北署に連絡。女性を説得して特殊詐欺を未然に防止しました。

## 火事と救急は119番

### 芦北消防署

☎(82)4731



## 入浴中の事故に気を付けてください!

昨年1年間に芦北消防署管内で発生した救急出動のうち、入浴中の事故は12件で、そのうち不幸にも心肺停止の状態で見送られたのは3件でした。寒くなるこの時期、安全に入浴するため次のことに気を付けてください。

- ・お湯の温度は41度以下にし、長湯はしない
- ・浴室、脱衣所を暖め、室温の変化を少なくする
- ・浴室内は滑りやすいため、転倒防止のための手すりを設置する
- ・飲酒後に入浴しない



- もし意識がない状態を発見したら...
- ・浴槽の栓を抜く
- ・浴槽内から引き上げ、ただちに心肺蘇生法を実施する

高齢者や小さい子どもは入浴中に事故が起こるリスクが高いため、周りにいる家族は特に目配りと気配りをお願いします。



### 第 65 回 熊日三太郎駅伝競走大会

1月11日(日)  
午前10時スタート

スタート  
水俣市役所

▶ フィニッシュ(ゴール)  
芦北町地域活性化センター

※町内の主な中継所の通過予定時間

- ・馬出野三叉路：午前11時11分ごろ
- ・勤労者福祉会館前(向町)：午前11時39分ごろ
- ・地域活性化センター：午後0時20分ごろ

### 熊本県環境センター 1月のイベント

【リ・グラスアートを作ろう!】

不要になったガラスびんをくいだいた粒(カレット)を再利用して、自由に絵を描きます。

- ▶日時 1月25日(日) 午前10時~正午
- ▶場所 熊本県環境センター
- ▶定員 30人(先着順)
- ▶費用 無料
- ▶申込期限 1月18日(日)まで
- ▶申込方法 住所、氏名、年齢、電話番号を明記してハガキ、FAX、Eメールで申し込んでください。
- \*申込・問い合わせ先  
熊本県環境センター  
☎(62)2000  
FAX(62)1212  
Eメール:center@kumamoto-eco.jp

### 危険物取扱者試験

- 試験の種類 甲種、乙種第1類~第6類、丙種
- 試験日 2月14日(土)
- 願書受付期間  
【書面申請】1月5日(月)~14日(水)  
【電子申請】1月2日(金)~1月11日(日)
- 願書配布場所  
熊本県下消防本部、消防試験研究センターなど
- \*問い合わせ先  
(一財)消防試験研究センター熊本県支部  
☎096(364)5005

### 訪問看護師養成(リカレント)研修

- 潜在看護師(一時現役を退いた看護職の人で職場復帰を考えている人)を対象に訪問看護師として活動する基礎を学ぶ研修会を開催します。
- 期日 2月3日(火)~7日(土)、10日(火)、11日(水)
- 場所 合志市総合センター ヴィーブル
- \*申込・問い合わせ先  
九州看護福祉大学 生涯教育研究センター  
熊本県訪問看護推進人材育成事業事務局  
☎0968(75)1800(内線1523)

### 調理師業務従事者届

- 就業している調理師は、法に基づき2年ごとに就業地などについての届け出が必要です。
- 対象 平成26年12月31日現在、調理師免許を持っていて県内で調理業務に従事している人
- 届出用紙の設置場所 県内各保健所、県庁健康づくり推進課、熊本市保健所、熊本市各区役所、山鹿市役所
- 提出期限 1月15日(木)
- 提出先 就業地を所管する保健所
- \*問い合わせ先  
熊本県 健康づくり推進課  
☎096(333)2252

### 身体障害者ソフトウェア開発訓練生募集

- 内容 情報処理技術習得訓練 2年間
- 場所 身体障害者ソフトウェア開発訓練センター(益城町)
- 応募資格 身体障害者手帳所持者でハローワークに求職の申し込みをし、高校卒業(卒業見込みを含む)と同等以上の能力を有した人で、特別な介助を必要としないことなど
- 定員 10人
- 費用 1年目:約3万3千円  
2年目:約2万円
- 申込期限 1月21日(水)
- \*問い合わせ先  
熊本県立高等技術専門学校  
☎096(378)0121

### 仕事と子育て両立応援セミナー

- 県では、仕事と子育てを両立し、再就職を目指しているお母さんなどを応援するため、両立に役立つセミナーを開催します。詳しくは、熊本県しごと相談・支援センターのホームページをご覧ください。
- 期日 2月6日(金)
- 時間 午前9時30~午後3時30分
- 参加費 無料(託児付き)
- 申込期限 託児が必要な人は1月23日(金)までに要予約
- \*申込・問い合わせ先  
熊本県しごと相談・支援センター  
☎096(351)0500

大切なお知らせです

## 「児童扶養手当法」が改正されました

公的年金の金額が児童扶養手当の額よりも低い場合は、その差額分の手当を受給できるようになりました。

※手当を受けるためには役場福祉課での手続きが必要です。

#### 児童扶養手当とは

父母の離婚などで、父または母と生計を同じくしていない児童を養育している場合(ひとり親家庭など)や、父または母が心身に障害のある場合に、その児童を扶養している人に対して支給される手当です。(所得制限があります)	手当の月額(平成26年4月~)
	子ども1人の場合
	全部支給 41,020円
	一部支給 41,010円~9,680円(所得に応じて決定)
	子ども2人以上の加算額
	2人目 5,000円
	3人目以降 1人につき 3,000円加算

\*問い合わせ先

福祉課 児童家庭福祉係  
☎(82)2511(内線154)

平成27年3月までに申請を  
手当ては申請の翌月分から支給開始となります。ただし、これまで公的年金を受給していたことにより受給できなかった人のうち平成26年12月1日に支給要件を満たしている人が平成27年3月までに申請した場合は12月分の手当から受給できます。

これまで公的年金を受給する人は児童扶養手当を受給できませんでしたが、年金額が児童扶養手当より低い人はこの改正により12月1日から児童扶養手当を受けられるようになります。  
※遺族年金、障害年金、老齢年金、労災年金、遺族補償など

今回の改正で新たに手当を受けられる場合  
・お子さんを養育している祖父母などで、児童扶養手当より低額の老齢年金を受給している場合  
・父子家庭で、お子さんが低額の遺族厚生年金のみを受給している場合  
・母子家庭で、離婚後に父が死亡し、お子さんが低額の遺族厚生年金のみを受給している場合 など

### 火災事故に至る恐れ 加湿器の回収にご協力ください

TDK株式会社の次の4機種は、ヒーター部の問題により最悪の場合、発煙・発火に至る恐れがあり、製品回収へのご協力をお願いします。対象製品にお心当たりがありましたら、下記連絡先までご連絡ください。引き取りの際は、1台当たり5,000円をお支払いします。



- ※機種名は本体裏側のラベルに表示してあります。
- ※押し入れ・物置・倉庫などもご確認ください。
- \*回収専用フリーダイヤル  
TDK株式会社 加湿器お客様係  
☎0120(604)777



丸野編集局長（写真前列左から3人目）と竹浦教育長（同4人目）ほか関係者の皆さん

### 教育に新聞を活用 NIE協定を締結

熊本日日新聞社と町教育委員会は11月13日、NIE協定を結びました。地域活性化センターで行われた協定締結式には、熊本の丸野真司編集長と竹浦教育長、各小中学校長など関係者が出席しました。

NIE (Newspaper in Education) とは学校で新聞を教材として活用することです。この協定を結ぶことで熊日新聞を教材価格で購入できるほか、授業などでの二次利用ができるようになります。今後、町内小中学校でも児童・生徒の言語活動に新聞が活用される予定です。

### デコボンゼリー給食に

11月19日、芦北町の学校給食に初めてデコボンゼリーが登場しました。デコボンゼリーはJAあしきたが製造し、贈答品として有名ですが、サイズが大きく、量的にも経済的にも給食には採用されることはありませんでした。昨年新しいゼリーの工場が完成したことで小さいサイズのゼリーが作れるようになり、給食への提供が実現しました。今後、地産地消の取り組みの一環として年数回程度給食の献立に加えられることになっていきます。

給食でゼリーを食べた吉尾小児童たちは、「おいしかった」と顔をほころばせていました。



おいしそうにゼリーを口に運ぶ児童たち



(株)ゼンリンの松田直樹九州第2エリア統括部長（中央）と関係者の皆さん

### 暮らしの便利帳協働発行 災害時協定を締結

11月25日、地図製作会社の(株)ゼンリンと暮らしの便利帳を協働で発行する協定を結びました。この協定は、ゼンリンが冊子を編集・印刷し、その発行経費として広告を募集し、町が町内全戸に配布するものです。内容は、避難所など防災情報を載せた町内マップのほか、各種問い合わせ先などが掲載される予定です。配布は来年4月を予定しています。また、災害発生時や災害が予想されるときにゼンリンが町に住宅地図などを提供する協定も同時に締結しました。



【団体の部】第1位  
篠原医院（向町）



【個人の部】第1位  
内田喜一さん（大川内東）

平成26年度  
グリーンカーテン  
コンテスト結果発表

日	月	火	水	木	金	土
芦北町イベントカレンダー 12月18日～1月24日				12月 18	19	20
				でこぼんキッズ (保健センター)		
21	22	天皇誕生日 23	24	25	26	27
デコボンの実る樹 オーナー制度収穫祭			小中学校終業式	農業委員会総会 (役場大会議室)	官公庁仕事納め	
				でこぼんキッズ (保健センター)		
28	29	30	31	1月 元旦 1	2	3
		年末警戒 年末ごみ収集最終日				
4	5	6	7	8	9	10
	官公庁仕事始め			小中学校始業式		
				でこぼんキッズ (保健センター)	7～8カ月児健診 (保健センター)	
11	成人の日 12	13	14	15	16	17
熊日三太郎駅伝競走 大会 10:00～ (水俣市役所～地域 活性化センター)				でこぼんキッズ (保健センター)	1歳6カ月児健診 (保健センター)	
芦北町成人式 13:30～受付 (しろやまスカイドーム)		新米パバママ教室 (保健センター)				
18	19	20	21	22	23	24
合併10周年記念式典 10:00～ 新春寄席 13:30～ (しろやまスカイドーム)				でこぼんキッズ (保健センター)	1歳6カ月児健診 (保健センター)	

### 田浦子育て支援センター 行事予定 (12/18～1/31)

12月22日(月)身体測定 25日(木)クリスマス会  
1月7日(水)新春お茶会 13日(火)～16日(金)昔遊びを楽しもう  
23日(金)クッキング(おやつ作り) 27日(火)身体測定・誕生会  
29日(木)志岐先生による読み聞かせ

※12月27日(土)～1月4日(日)は休館

※支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。一時保育も行っています。

▶センター利用時間 毎週月曜日～金曜日  
午前9時30分～正午 午後2時45分～5時15分

※問い合わせ先 田浦子育て支援センター  
☎(87)0034

### 図書館休館日

【社教センター】

12月23日(火・祝)、12月29日(月)～1月4日(日)、  
1月12日(月・祝)

【田浦図書館】

12月22日(月)、12月29日(月)～1月3日(土)、  
1月13日(火)

\*イベントについての問い合わせ先

芦北町役場 ☎(82)2511  
教育委員会 ☎(87)1171  
保健センター ☎(86)0200  
社会教育センター ☎(82)2213



受賞したカナリア会のメンバーと国際ソロブチミストななうらの皆さん

### 読み聞かせ活動を表彰

読み聞かせグループ「カナリア会」が、女性や女兒を支える活動を行っている公益財団法人ソロブチミスト日本財団から社会ボランティア賞を贈られ、11月26日に伝達式が行われました。平成15年の発足以来、町内の学校などで読み聞かせを行っていることが評価されました。現在は、14人の会員（うち13人が女性）が5カ所の保育所・小学校で活動しています。国際ソロブチミストななうらの西利恵子副会長から表彰状を手渡された代表の溝部健一さんは「最初は自分たちが朗読を楽しむことから始まった会。評価されてうれしい」と話しました。

### 災害に備えて訓練

11月29日にきずなの里で災害ボランティアセンター設置訓練が行われました。住民や社会福祉協議会職員など84人が参加し、水害が発生して5日～1週間後にボランティアセンターが設置され、センター設置から3日が経過したとの想定で訓練が行われました。参加者は、活動上の注意などを受けた後、ニーズとのマッチングを行い、炊き出しや土のう作りなどの活動を行いました。参加者は、「実際に体験してみないと災害が起こった時に活動できないと思った。もし今後災害が起きたら今回の経験を生かしてボランティア活動に参加したい」と話していました。



土のう作りを体験する参加者



もやいまつり 講演やステージイベントなどさまざまな催しが行われました（11月16日）

### まちかどフォトスナップ



芦北うたせ感謝祭 120食限定の海鮮丼には長蛇の列（11月8日）



第2回薩摩街道歴史ふれあいウォーク 参加者約130人が湯浦～津奈木の12キロのコースを歩きました（11月29日）



神谷百子・大場章裕マリンバリサイタル 約150人の観客が心地よい音色に耳を傾けました（11月21日）



グループごとに集まった「知恵」を披露

### みんなで知恵出しまちづくり

計石公民館で11月2日、「まちづくり知恵出し座談会」が行われました。この座談会には、計石地区住民や行政関係者など約50人が参加しました。総務省地域力創造アドバイザーの今泉重敏さんが講師となり、大石や地名を生かしたまちづくりやうたせ船の活性化など7つのテーマに分かれて知恵を出し合いました。

グループごとに模造紙に雑誌や写真、小物などを切り貼りしながら発表資料を作り、ユニークなアイデアや現実を見据えた発表などもあり活発な意見交換が行われていました。

### やったね大漁！地引き網体験

マリンパークビーチで11月15日と16日、地引き網体験があり、2日間で大人から子どもまで約130人が参加しました。地引き網漁は船で大きな網を半円状に海に広げ、大勢の人で網を引き魚を獲る昔ながらの漁です。海に網が広がると「よいしょ、よいしょ」といながら網が引かれました。参加者は予想以上に重い網と砂浜に足を取られながら懸命に引いていました。浅瀬まで引き上げられキラキラと魚が光ると子どもたちの歓声が聞かれました。その後、魚さばき体験もあり、自分でさばいた魚を素揚げにしておいしそうに食べていました。



地引き網を体験する参加者



グランドチャンピオン賞を受賞された川口さん

### あしきた牛が肉牛の横綱に

11月7日、熊本畜産流通センター（菊池市）で第22回JA熊本経済連肉畜枝肉共励会が開催され、川口誠二さん（米田）が牛肉の部（黒毛和種、褐毛和種、交雑種、乳用種）の最優秀賞であるグランドチャンピオン賞を受賞しました。川口さんが出品した牛は、全110頭の中で枝肉の質が最も高く評価され、1kg当たり8,010円（平均2,469円）の高値で取り引きされました。芦北町の畜産農家のグランドチャンピオン賞受賞は8回目となります。川口さんは「日頃から愛情を注いで育てており、これからも頑張っていきたい」と受賞の感想を述べました。

### 保育園児が勤労感謝で健康体操

大野保育所の園児が勤労感謝の日を前にした11月21日、芦北町役場や消防署、大野駐在所を訪れ、日頃の感謝の気持ちを伝えました。手作りの首飾りを職員に渡し「いつもありがとうございます。お仕事頑張ってください」とあいさつしました。その後、園児たちは歌を歌ったり、10月の健康フェアで発表されたばかりの「あしきた健康体操」を披露したりして、感謝の気持ちを表現していました。



役場福祉課前であしきた健康体操を披露する園児たち

## お誕生おめでとう

H26.11.1 ~ 11.30 受付分 (敬称略) 受付件数 6 件

氏名	出生日	性別	保護者	区
上野 亘平	11. 5	男	寛道	田浦町 3
中村 有那	11.12	女	大二郎	田浦 4
藤原 光	11.15	男	秀久	花岡東
野口 路航	11.16	男	圭太	古石北
楠山 湊依梨	11.19	女	和樹	田浦 2
黒井 ゆいか	11.25	女	兼成	小田浦 2

※本町窓口へ届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。  
町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課秘書広報係までご連絡ください。

## ご冥福をお祈りします

H26.11.1 ~ 11.30 受付分 (敬称略) 受付件数 23 件

氏名	死亡日	年齢	区
村上 義人	11. 2	85	花岡西
西 嘉宏	11. 3	77	乙千屋
坂口 シキモ	11. 4	81	丸山
川添 マツノ	11. 7	71	計石西
藤井 實	11. 7	85	平生
桑村 チエ子	11. 7	97	桑原
山本 敏雄	11. 7	89	湯浦北
川中 ムラ	11. 8	95	湯浦南
遠山 トシ子	11. 8	83	計石東
野口 保	11.10	84	大川内南
宇ノ木 チヨ	11.11	101	岩屋川内
嶋浦 絹枝	11.11	87	田浦町 1
宮島 修	11.18	40	湯浦東
鶴野 テル子	11.19	74	大尼田
梶 ハスエ	11.22	90	湯浦南
才松 秀雄	11.25	80	天月
江口 アヤ子	11.26	85	白岩
徳嶋 重義	11.26	60	大岩二
佐藤 エミ子	11.27	90	大川内西
小川 福松	11.28	65	小田浦 5

※本町窓口へ届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。

### 訂正とお詫び

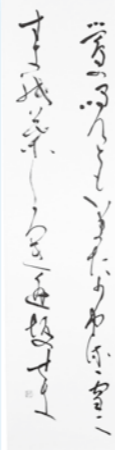
11月号4ページの屋内消火栓操法大会の男子チーム選手名に誤りがありました。正しくは、「監督 宮崎潤 指揮者 楠本哲丈 2番員 坂川功也 3番員 平野義成」です。お詫びして訂正します。

## 書道 (かな)

【町民講座】

「降る雪」

鶯の鳴けどもいまだふる雪に  
すぎの葉しるき逢坂のせき



山本ちづ子

## 短歌

【芦北短歌会】

雲切れて日射しはぬくし太陽を神と祭りし古代うべなり  
かく細くなりしピーマン霜月の朝の光と共にぎとる 加来 道子  
立冬の月夜に出でし猪か庭土ひろく掘り返しいて 古本 史子  
月は今すすきの穂波照らしゆき眺むる今宵心しずかに 鳥居 静子  
うねる波に双手広げて船の上前後左右に我やじろべえ 門寺 真弓  
山元千恵美

【田の浦荘短歌会】

ミニミニの運動会のパン引きの競走まこと蟻のごとしも 竹本 芳子  
芦北のいづこを今日は漁りしか立冬のくれ船帰り来る 野浦 悟  
「入れ」「入れ」と掛声共に投げ込めど玉入れ競技のままにならざる 田口 大三  
七五三の曾孫の姿あどけなく愛しさあまりてわれは涙す 山本キミ子  
デイの日においてげぼりの三毛猫はわれの帰りを門前にて待つ 森下ハツミ

## 掲載写真募集中

写真に、①子どもの氏名・ふりがな ②年齢③コメント(30字以内)④住所⑤連絡先(電話番号)を添えて、Eメール、郵送、持参のいずれかでお申し込みください。

\*申込・問い合わせ先  
総務課 秘書広報係  
☎(82)2511  
(内線212)  
Eメール:  
koho@town.ashikita.lg.jp



スマートフォンからはQRコードを利用すると便利です。



ご機嫌さん?  
前橋 空大くん  
2カ月 (田浦1)



きいなお姉ちゃん、だぁ〜い好き♥  
一田 瑚夏ちゃん  
2歳 (市野瀬)

芦北っ子スマイルギャラリー

## 今月の絵手紙

【町民講座】



白奥 恭子

叙位 従五位  
故市川信明さん  
(田浦1)



元田浦町長で今年9月に亡くなられた市川信明さん(享年91)が、国から特旨叙位「従五位」に叙せられ、11月28日に位記が竹崎町長からご家族に伝達されました。

市川さんは旧田浦村・田浦町の議会議員を昭和30年から5期20年間、さらに昭和60年12月から平成9年12月までの3期12年間にわたり旧田浦町の町長を務められ、町の発展に多大なる貢献をされました。

## 編集後記

この編集後記は、広報・広聴研修を受講するため、出張先で書いています。皆さんは広報あしきた以外の広報紙を読んだことがあるでしょうか。つまり他市町村の広報紙です。芦北町に転入してきた人以外はなかなか目にする機会はないと思います。新聞や雑誌などのように広報紙を選ぶことはできませんので、皆さんに読んでもらえ、読みたくなるような広報紙を作っていきます。まだまだ時間はかかりそうですが・・・(上野)

防災ボランティアセンター設置訓練の取材に伺った際に、「実際に体験してみよう」と勧められ、土のう作り体験をさせてもらいました。見ていただけだと簡単そうなのですが、実際に体験すると思いのほか重労働で、口の結び方などなかなか難しかったです。やはり、何事も身をもって体験することが大切だと感じました。▼今年も早いもので残すところ半月となりました。皆さんはやり残したことなくないでしょうか。私は年始の同窓会に向けて少しだけ体重を減らしたいと思っています。▼皆さん、どうぞ良いお年をお迎えください。(かまち)

芦北町は平成27年1月1日に  
合併10周年を迎えます

# 祝 芦北町合併10周年記念

日時 平成27年1月18日(日)

場所 芦北町民総合センター  
(しろやまスカイドーム)

 **記念式典** 午前10時～

- ★合併後の歩み(上映)
- ★地域活性化功労者表彰
- ★小中学生書道絵画コンクール表彰

★保育園児などによる  
『あしきた健康体操』  
披露!

## 新春寄席

午後1時30分～(開場 12時50分)

入場無料

出演者

